

園芸市場情報

令和4年3月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を上回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

伊勢丹立川店に「チーバくん」登場 (千葉県産農林水産物のフェアが開催されています)

3月9日から、伊勢丹立川店において、野菜・肉・魚貝類を対象とした「千葉県フェア」が開催されています。

店内では、千葉県特産の「落花生」、春を感じる野菜の「なばな」「葉玉ねぎ」などが、肉では「恋する豚」、魚貝類では「さざえ」「太刀魚」、農産物加工品など、多くの商品が並んでいました。

初日には、午前11時と午後2時に千葉県マスコットキャラクターの「チーバくん」が登場し、消費者の皆様にも県産農林水産物のPRに一役かかっていました。このフェアは15日まで開催され、「チーバくん」は12日(土)にも来店し、PRする予定となっています。



店内の風景

(チーバくんの右隣上の写真にあるコーナーでは、落花生のほかカレーなどの加工品が販売されています)

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 2月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 3月の見通し 今月の青果物 特集「ねぎ」</p>	<p>1頁</p>
<p>II 花き（切花）情報 2月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 3月の見通し（コギク、カーネーション、ガーベラ） 1月の入荷量と単価の経過 <<確定値>></p>	<p>6頁</p>
<p>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況 1月の青果物と花き</p>	<p>7頁</p>
<p>IV やっちゃんば閑話 「これはいける！」</p>	<p>8頁</p>
<p>V 首都圏掲示板</p>	<p>9頁</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 1月下旬～2月中旬までの経過

気象	<p>1月下旬は冬型の気圧配置になることが少なく、南から暖かい空気が流れ込み、西日本、沖縄で平年より気温が高くなった。2月に入ると冬型の気圧配置になる日が多く、日本海側の地域では広く大雪となった。10日、13日には南岸低気圧が通ったため、関東甲信越でも雪が降った。</p> <p>気温は、沖縄を除き、全国的に平年より低かった。</p> <p>降水量は、東日本の日本海側、東関東、沖縄で平年より多く、北海道と東北の太平洋側では特に少なかった。</p> <p>日照時間は、北海道では平年より特に長い地域があり、東北や北関東、西日本の瀬戸内海近くは長くなり、他地域は短くなった。</p>
----	--

野菜類

入荷量	<p>前月から続いた低温・乾燥傾向により、「だいこん」や関東産が主となる「ほうれんそう」「こまつ菜」「なのはな」等の葉茎菜類は入荷量が少なくなった。「トマト」は熊本県を中心に入荷が伸びず、前年を大幅に下回った。「ばれいしょ類」は鹿児島県産の出回りが順調で、市場全体の入荷量は回復傾向にある。</p> <p>野菜全体では、1月下旬から2月中旬の入荷量は 117,581 t（前年比 90.7%）と前年をかなり下回った。</p>
相場	<p>「キャベツ類」「はくさい」等の重量野菜は、潤沢で安値だった前年を大幅に上回った。「ねぎ」は入荷量こそ平年並だが、価格は不作で高値だった前年を大幅に下回った。</p> <p>野菜全体では、1月下旬から2月中旬の価格は 254 円/kg（前年比 107.3%）と前年をかなり上回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」が主に入荷した。貯蔵量が少ない「りんご類」と生育のバラつきや品種間の端境により、各産地ピークが異なった「いちご類」は、前年を大幅に下回った。</p> <p>果実全体では、1月下旬から2月中旬までの入荷量は 35,480t（前年比 84.6%）と前年をかなり下回った。</p>
相場	<p>価格は、1月同様に入荷量の少なかった「りんご類」は前年を大幅に上回り、「いちご類」はかなり上回った。「メロン類」は、インバウンド・業務重要が回復していなため、休棟する生産者がおり入荷量減により、前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は 508 円/kg（前年比 112.9%）と前年をかなり上回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2022年1月下旬～2月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年23日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	43,113	98.2	242	99.3	39,116	87.1	253	107.9	35,352	86.6	271	116.5	117,581	90.7	254	107.3
うち外国産	1,038	104.9	252	96.2	1,064	93.4	258	99.3	1,039	103.2	259	102.5	3,142	100.2	256	99.3
果実総量	13,507	88.2	481	111.3	11,946	84.5	506	112.5	10,027	80.5	548	115.7	35,480	84.6	508	112.9
うち外国産	962	75.0	230	121.5	1,000	78.3	240	119.7	868	72.7	251	126.0	2,830	75.4	240	122.3

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,864	105.5	77	87.8	3,305	84.6	93	111.2	2,877	88.5	113	145.6	10,047	92.8	93	111.2
にんじん	2,757	103.1	89	64.2	2,397	102.7	87	61.3	1,923	94.0	96	64.1	7,076	100.3	90	63.1
はくさい	5,226	95.4	37	101.7	4,868	86.7	40	123.9	4,302	101.4	61	205.9	14,395	93.9	45	136.7
キャベツ類	5,862	112.5	84	85.2	5,438	86.0	100	151.4	5,031	83.2	103	161.7	16,332	92.9	95	127.2
ほうれんそう	499	86.7	577	102.5	474	70.7	535	126.1	432	63.9	557	155.8	1,404	73.1	557	125.9
ねぎ	1,861	112.3	218	56.1	1,564	109.9	259	55.0	1,369	112.9	331	67.8	4,794	111.7	264	59.4
レタス類	2,057	95.9	289	115.6	1,848	73.1	317	162.3	1,840	71.8	300	172.3	5,745	79.4	302	147.8
きゅうり	1,643	94.5	436	107.3	1,454	85.1	450	96.8	1,331	75.5	429	112.9	4,428	85.0	439	105.3
なす	553	107.3	445	87.6	518	98.3	456	83.1	453	75.8	486	105.9	1,523	92.9	461	91.6
トマト	1,792	80.4	340	122.6	1,601	77.4	356	119.7	1,529	76.9	374	115.8	4,922	78.3	356	119.2
ピーマン	568	102.2	657	95.7	461	84.2	813	103.9	463	80.8	837	116.1	1,492	89.0	761	104.3
さといも	259	115.9	264	72.0	195	100.2	282	78.5	175	107.5	287	79.5	629	108.3	276	76.1
ばれいしょ類	2,765	93.6	243	111.8	2,526	98.3	247	106.2	2,162	99.3	253	107.9	7,453	96.8	247	108.8
たまねぎ	3,425	87.7	193	204.9	3,302	82.6	200	190.7	2,871	80.3	208	199.7	9,598	83.6	200	197.9
生しいたけ	269	101.9	952	93.7	215	87.1	981	97.4	209	94.3	984	103.2	693	94.6	971	97.6
かぼちゃ	726	96.9	194	92.4	693	89.8	198	117.7	639	99.1	184	119.4	2,058	95.0	192	107.7
さやえんどう	73	114.5	1,100	93.7	66	76.0	1,147	114.5	68	75.7	1,272	134.1	207	86.1	1,171	114.0
かんしょ	1,380	110.4	277	103.4	1,157	101.6	277	107.1	1,060	104.3	282	109.4	3,597	105.7	279	106.3
かぶ	430	93.0	130	94.6	359	73.6	146	112.4	328	71.8	164	137.2	1,116	79.4	145	112.5
ごぼう	234	110.4	309	65.5	253	133.3	267	53.6	199	134.3	298	56.7	686	124.7	291	58.6
こまつ菜	358	97.1	454	99.2	305	78.3	462	124.9	284	67.0	471	170.6	947	80.1	462	126.9
こねぎ	141	95.1	790	95.0	121	82.5	762	101.7	121	80.0	797	111.0	383	85.9	783	102.3
糸みつば	39	91.8	521	123.3	38	80.2	483	120.6	40	90.0	409	121.0	116	87.1	470	121.6
しゅんぎく	91	99.0	786	97.6	82	93.6	682	108.6	79	94.0	722	138.2	251	95.6	732	111.6
いら	239	96.4	867	83.1	213	85.2	1,076	113.2	213	77.9	1,040	142.6	665	86.2	989	109.7
セルリー	278	94.8	193	107.0	263	88.5	199	92.5	258	92.2	216	92.3	799	91.8	203	96.6
カリフラワー	178	99.2	226	95.9	192	106.0	204	93.0	192	109.2	207	97.5	562	104.8	212	95.3
ブロッコリー	1,054	88.2	443	110.6	1,070	77.0	392	120.6	1,066	76.5	388	126.8	3,190	80.2	408	119.5
サラダな	21	96.0	514	107.3	21	91.7	537	122.0	22	103.9	513	126.5	64	97.0	521	118.0
パセリ	12	90.2	1,230	117.3	11	73.3	1,243	118.5	12	80.2	1,170	120.4	35	81.1	1,214	118.7
チンゲンサイ	114	93.2	369	100.4	106	86.9	357	111.8	98	82.6	365	132.5	318	87.6	364	113.2
ミニトマト	654	92.5	595	114.2	561	83.2	631	114.3	528	82.1	634	111.0	1,743	86.1	618	113.0
いんげん	77	128.7	941	84.1	62	104.6	952	88.1	57	100.5	1,078	101.7	195	111.6	984	90.5
そらまめ	44	93.7	726	117.8	41	64.8	729	123.6	39	56.2	800	138.7	125	69.0	750	126.8
えだまめ	3	80.8	1,565	95.2	9	502.7	848	45.9	1	24.1	2,117	200.9	13	114.9	1,151	84.3
やまいも	37	89.5	560	102.9	28	79.8	557	102.9	34	100.3	562	104.1	99	89.7	560	103.3
根しょうが	58	96.0	616	93.6	54	84.8	599	91.7	47	84.4	600	91.7	159	88.4	606	92.4
マッシュルーム	39	94.3	964	96.7	33	75.0	993	103.6	32	74.0	980	107.2	105	80.8	978	102.3

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	5,443	92.2	285	110.3	3,862	87.8	306	103.7	2,597	86.9	329	100.4	11,902	89.6	301	105.4
(早生みかん)	249	115.7	401	108.8	75	81.6	403	75.4	21	61.0	481	117.6	345	101.0	406	97.4
(普通みかん)	5,194	91.3	279	109.9	3,787	87.9	304	104.9	2,576	87.2	326	100.1	11,557	89.3	297	105.5
かんきつ類	3,182	101.8	373	107.2	3,265	90.2	367	109.6	2,961	78.4	369	108.7	9,408	89.4	369	108.6
りんご類	2,116	78.2	366	122.3	1,994	73.0	360	130.0	1,771	70.2	361	133.0	5,881	73.9	363	128.2
(ふじ)	1,704	75.9	369	126.0	1,640	71.9	362	132.1	1,472	69.1	360	134.0	4,817	72.4	364	130.6
いちご類	1,331	79.7	1,727	118.3	1,432	82.1	1,619	114.4	1,545	90.3	1,553	109.9	4,308	84.0	1,629	114.0
(とちおとめ)	683	82.0	1,602	117.7	720	82.5	1,479	112.6	682	88.8	1,446	112.7	2,085	84.3	1,509	114.3
(あまおう)	138	59.3	2,121	121.9	157	56.9	2,090	126.4	253	88.3	1,747	106.0	548	68.9	1,939	115.6
メロン類	86	64.0	1,086	163.1	99	81.3	1,006	129.8	80	72.8	1,008	116.6	266	72.4	1,032	135.5
(アールスメロン)	55	84.9	1,308	143.9	51	83.6	1,312	121.4	46	79.6	1,286	108.1	152	82.8	1,303	123.6
すいか類	14	32.8	394	131.2	24	128.6	401	96.9	28	79.3	394	117.3	66	68.9	397	118.0
(すいか大王)	13	33.1	387	133.1	20	153.8	301	95.1	23	75.9	305	107.5	57	67.6	323	110.5
ぶどう類	28	47.0	1,421	131.2	26	45.7	768	110.4	31	57.3	643	127.8	85	49.8	936	121.7
(シャインマスカット)	8	54.8	3,234	113.5	1	25.5	3,342	112.5	0	34.2	3,022	107.6	10	46.8	3,242	112.7
かき類	93	55.9	489	111.7	47	93.1	521	118.4	17	146.6	591	103.8	157	68.7	510	114.6

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,684	115.7	75	89.5	1,256	89.9	90	104.5	1,003	102.4	111	126.6	3,944	102.9	89	103.8
にんじん	2,127	96.4	91	64.5	1,842	102.2	90	61.7	1,414	95.0	99	64.6	5,383	97.9	93	63.5
キャベツ類	1,217	140.6	85	84.7	1,165	85.3	90	127.2	1,162	73.8	97	148.9	3,544	93.1	91	120.5
ほうれんそう	42	80.6	499	102.4	40	61.4	430	123.5	29	46.2	471	160.8	110	61.7	467	126.4
ねぎ	549	113.9	222	54.6	533	101.1	256	53.2	448	83.9	334	66.7	1,531	99.1	267	57.4
レタス類	128	113.9	337	142.8	103	66.8	352	175.7	81	62.8	334	171.9	313	78.9	341	163.6
きゅうり	311	118.9	414	103.0	283	93.9	425	98.4	235	64.6	412	116.4	829	89.4	417	106.2
トマト	66	128.3	318	108.0	61	98.1	331	119.1	59	91.0	337	115.0	185	104.3	328	113.9
さといも	20	90.4	244	70.4	17	78.5	261	72.6	19	130.8	289	89.9	56	96.4	265	76.7
かんしょ	663	101.3	261	103.8	649	103.2	267	107.4	544	96.4	268	107.0	1,855	100.4	265	106.0
かぶ	359	91.2	134	95.1	304	70.2	151	114.8	289	70.0	166	138.7	951	76.8	149	114.3
こまつ菜	13	70.0	438	109.7	12	67.4	398	113.4	12	43.2	396	212.1	38	57.8	412	139.4
しゅんぎく	36	95.2	789	98.3	34	94.3	687	109.4	29	84.2	729	138.7	98	91.4	737	112.1
サラダな	9	102.5	475	119.6	7	89.0	540	145.2	9	100.3	500	148.3	26	97.4	503	136.3
パセリ	6	87.8	1,145	138.6	6	85.2	1,120	127.5	5	68.2	1,150	144.6	17	80.1	1,138	136.7
ミニトマト	69	115.0	528	111.5	48	77.4	670	145.1	50	91.1	578	108.9	167	94.4	584	119.9
やまといも	24	98.5	546	100.3	16	80.7	556	103.5	22	110.3	564	103.9	62	96.6	555	102.4

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	2	81.0	863	166.0	3	99.7	945	157.7	2	48.8	942	114.2	6	74.5	920	138.1
(アールスメロン)	2	75.0	874	168.1	3	96.7	952	158.7	1	46.4	952	115.4	6	70.9	929	139.5

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 3月の見通し

野菜

「キャベツ類」や「ねぎ」に加え、「だいこん」や「レタス類」等も降雨や気温上昇、後続産地の出荷増などから、入荷量が回復に向かう。「ばれいしょ類」「たまねぎ」は北海道産から後続産地に徐々に移行していくが、しばらくは高値が続く見通しである。「トマト」は一部で小玉傾向が見られ、熊本県では病害による出荷量への影響が懸念されている。

野菜全体では、入荷量は前年を上回り、価格は前年並の見込み。

果実

「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」の出回りが中心となる。他には、ハウスみかん、びわ、マンゴー、西瓜などが始まる。

入荷量は、「いちご類」は各産地3番果のピークだが、作柄がバラつき前年並。「りんご類」は引き続き貯蔵量が少ないため、前年を下回る。「かんきつ類」は、メインである不知火（デコポン）が果皮障害果と小玉傾向のため、入荷量減の見込み。価格は、「りんご類」は入荷量が少ないため、高値が続く。「メロン類」は生産量が前年を下回る模様だが、業務需要の回復には至っていないため、前年並を見込む。果実全体では、入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	↘	↗	↘↘	主産地は神奈川、千葉県。低温と干ばつにより生育が抑えられていたが、降雨で回復傾向に。産地によっては細物傾向の出荷が続く予想である。
にんじん	⇒	⇒	↓↓↓	↓↓↓	主産地は徳島、千葉県。千葉県は出荷終盤で漸減、徳島県は概ね順調に生育しており、中旬頃には本格出荷となる見込み。
キャベツ類	↘	⇒	↑↑	↓↓↓	主産地は愛知、千葉県。愛知県は概ね生育順調で、神奈川県は春系も中旬以降にはまとまった量が出荷される見通しである。
きゅうり	⇒	↘	⇒	⇒	主産地は群馬、宮崎県。2月下旬の気温上昇で回復傾向にあるものの、主産地の本格的な増量は月後半になると見込まれる。
トマト	↘	↘	↗	↘	主産地は熊本、栃木県。熊本県では一部地域で黄化葉巻病による収量減少が懸念されているが、栃木県や愛知県は概ね順調に推移している。
なばな	↑↑	↘↘	⇒	↗↗	主産地は千葉、茨城県。本県産は低温や干ばつの影響から生育が停滞していたが、2月以降は降雨により生育が回復傾向にある。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

ねぎ

主要産地のねぎの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2021年3月入荷量	2021年3月シェア率
千葉	1,530 t	44.0 %
埼玉	586 t	16.9 %
茨城	623 t	17.9 %
栃木	301 t	8.7 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における3月の「ねぎ」は、千葉、埼玉、茨城県等の近在産地が主産地となっています。3月中下旬頃になると春ねぎの入荷が始まり、4月中旬頃になると夏ねぎの入荷が始まります。本県は秋冬～春ねぎにおいて一定のシェアを占める一方で、茨城県は夏ねぎにおいて大きなシェアを占めています。

4月下旬～5月にかけては端境期となっており、本県ではこの時期に出荷するねぎを「プレミアム夏ねぎ」として販売し、トンネル被覆し栽培管理しています。

前年は夏場の高温等の影響により秋冬作は不作傾向で少ない入荷となり、春ねぎも入荷量減をカバーするほど増量しませんでした。

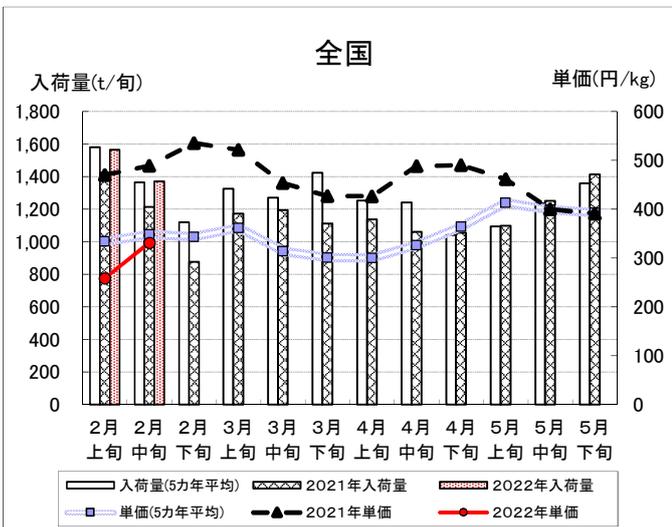
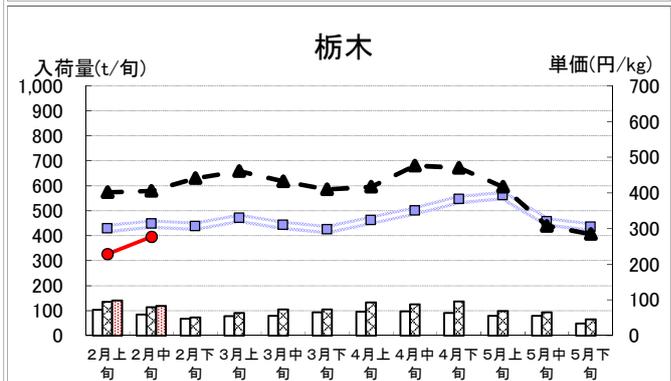
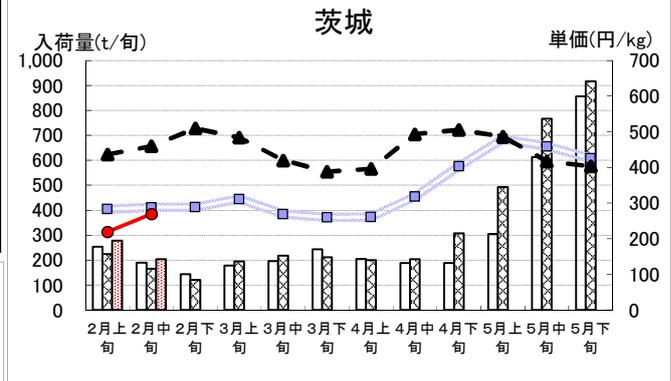
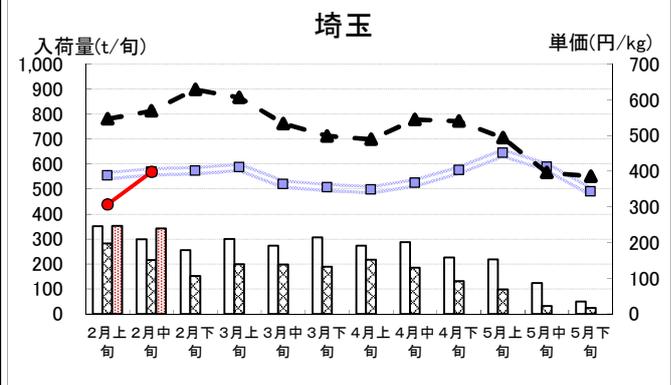
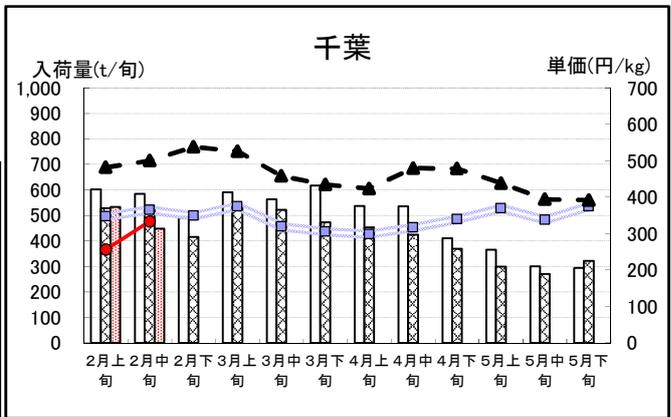
3月の主産地の見通しは以下のとおりです。

千葉県は低温や干ばつによる生育遅延や葉先枯れが見られ、一部では降雪や強風による葉折れもありましたが、回復傾向にあり、春ねぎの太りも順調です。

埼玉県も同様に、寒さや少雨の影響が見られていますが、生育は回復に向かっており、太りも良好となっています。

市場全体の入荷量は、前年をかなり上回り、平年並の見込みです。

3月入荷予測	3,900t(前年比112.2%、平年比97.0%)		
3月価格予測	260円(前年比55.6%、平年比79.9%)		
3月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 弱保合 ↘	(下旬) 保合 ⇒



II 花き(切花)情報

2月(中旬)までの経過

新型コロナウイルスの感染再拡大の影響により業務需要の動きが弱く、2月上中旬は入荷量が少なかった割に相場は落ち着いていた。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	1月下旬は平年をかなり上回った。2月上旬は平年を大幅に下回り、2月中旬は平年をかなり下回った。1か月の合計では平年をかなり下回った。
相場	1月下旬は平年を大幅に上回った。2月上旬から中旬は平年をかなり上回った。
動向	新型コロナウイルスの感染再拡大の影響で業務需要の動きは弱い。葬儀需要は件数は例年並だが小規模化。フラワーバレンタインは一部の洋花で引き合いが強かった。

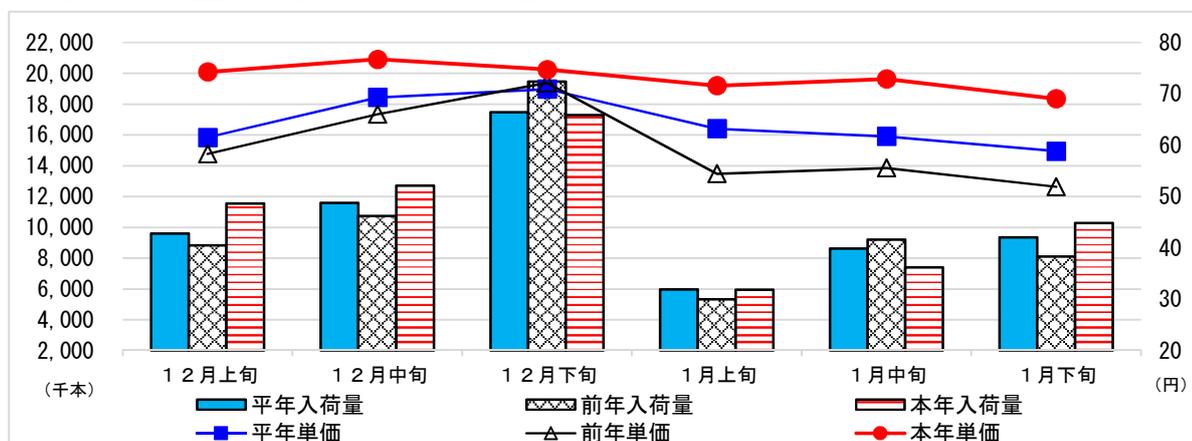
品目別経過

品目	経過
ストック	(株)フラワーオークションジャパン 千葉中心に山形、福島、静岡より入荷。千葉も寒さが続き入荷減少。堅調相場での販売が続いた。
バラ	(株)第一花き 上旬は厳しい販売が続いたが、バレンタイン需要などで中旬以降安定した販売となった。
カラー	(株)大田花き 千葉、愛知ともに寒波の影響もあり、前年に比べ2月を通して少ない数量となった。上位等級の引き合いが特に弱く、単価安で取引された。

3月の見通し

品目	見通し
コギク	(株)世田谷花き 上旬から入荷は増える。お彼岸需要で引き合い。単価は強めか。
カーネーション	(株)大田花き お彼岸、3月送別需要向けに国産品は生育順調。輸入品はコスト増の影響のある中で、遅延なども想定されるが、前年並には入荷する予定。
ガーベラ	(株)フラワーオークションジャパン 引き続き静岡中心に千葉、岐阜、愛知より入荷予定。14日以降卒業式、歓送迎需要で堅調相場を見込む。

1月の入荷量と単価の経過《確定値》〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R4.1月				累計 (R4.1～R4.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	15,789	0.88	201	1.04	15,789	0.88	201	1.04
だいこん	1,949	0.90	70	0.83	1,949	0.90	70	0.83
にんじん	1,071	0.97	88	0.72	1,071	0.97	88	0.72
はくさい	1,743	0.76	44	1.02	1,743	0.76	44	1.02
キャベツ	2,392	0.89	78	0.86	2,392	0.89	78	0.86
ねぎ	1,001	1.38	225	0.61	1,001	1.38	225	0.61
トマト	450	0.77	349	1.16	450	0.77	349	1.16
きゅうり	485	1.02	354	0.91	485	1.02	354	0.91
ばれいしょ	837	1.02	246	1.24	837	1.02	246	1.24
たまねぎ	1,379	0.71	183	2.34	1,379	0.71	183	2.34
レタス	559	0.80	272	1.23	559	0.80	272	1.23
果実	4,371	0.88	432	1.18	4,371	0.88	432	1.18
みかん	1,679	0.88	249	1.13	1,679	0.88	249	1.13
かき類	19	1.17	527	1.19	19	1.17	527	1.19
グレープフルーツ	38	1.01	253	1.09	38	1.01	253	1.09
なし類	2	0.32	304	1.11	2	0.32	304	1.11
ぶどう類	11	0.37	1,390	1.98	11	0.37	1,390	1.98
いちご類	442	0.85	1,710	1.27	442	0.85	1,710	1.27
すいか類	0	17.57	172	0.56	0	17.57	172	0.56
メロン類	11	0.72	908	1.43	11	0.72	908	1.43
バナナ	371	0.89	163	1.18	371	0.89	163	1.18
りんご	569	0.84	354	1.30	569	0.84	354	1.30
その他	211	0.97	387	1.18	211	0.97	387	1.18
青果物合計	20,370	0.88	253	1.09	20,370	0.88	253	1.09

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R4.1月				累計 (R4.1～R4.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	732	0.96	72	1.28	732	0.96	72	1.28
きく	197	1.00	56	0.93	197	1.00	56	0.93
バラ	24	1.17	126	1.17	24	1.17	126	1.17
カーネーション	144	1.08	47	1.14	144	1.08	47	1.14
枝物	26	1.44	82	1.05	26	1.44	82	1.05
鉢物	54	1.22	168	0.98	54	1.22	168	0.98
その他	0	-	0	-	0	-	0	-
花き合計	812	0.98	78	1.23	812	0.98	78	1.23

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら ゃ ば 閑 話

「これはいける！」

3月に入って暖かい日が増えてきました。寒いのが少し苦手の私にとっては、ありがたいことですが、花粉も飛び始めていて、うっとうしい季節になります。

今年の桜も3月中に満開を迎えそうで、「入学式に桜が満開」という風情は遠い昔のことになってしまったようです。

さて、先日、ある医師の書いた簡単で手抜きができる料理の本を購入しました。

そこには、缶詰や冷凍野菜を使ったメニューがたくさんあり、楽しく拝読しました。

これまで、冷凍野菜というものを使ったことがなく、ブロッコリーやほうれんそうなどを茹でると、1回では食べきれない量となってしまう、もてあましていましたが、試しに購入してみると、ちょうどいい量を自分で調節できるので、まもなくアラ還となり、食べる量も減ってきている私の生活スタイルにぴったり合っていました。

スーパーの冷凍野菜のコーナーを見るといろいろな種類があり、農産物の販売促進を担当している立場上、少し後ろめたさを感じますが、有効活用していきたいと思えます。これが一つ目の「これはいける！」です。

2つ目は、とある日の昼休みに県のホームページを見ていると、水産総合研究センターが進めている「ホンモロコ」の生産支援に関する内容が目に留まりました。

ホンモロコを使った料理の「南蛮漬け」が、私の地元の駅のフードスクエアで販売していることを知り、仕事帰りに早速購入してみました。硬い食感かなあとと思って口に入れてみると、思いのほか 柔らかくておいしく、「これはいける！」と感じました。3月いっぱい販売しているようなので、また買ってみたいと思えます。

来年度からは、農産物だけではなく、水産物や畜産物も加えて、プロモーション活動を行っていくこととなります。その節は、関係者の皆様の御協力をお願いします。皆さま、良い新年度をお迎えください。



フードスクエアの様子 (左)
とホンモロコの南蛮漬け
(右) の写真

(階段スクワット)

V 首都圏掲示板

市場は一足早く春や初夏を感じる品目が入荷中

寒い日と暖かい日が数日おきに入れ変わり、少しずつ春が近づいてきているなと感じます。まだまだ、晩柑類やりんご、いちごが多いですが、市場では一足早く春や初夏を感じられます。

東京青果卸売市場では、2月28日に熊本県の「大玉西瓜」の宣伝会、3月1日に群馬県の「小玉西瓜」の展示会が行われ、入荷が始まっています。他にも長崎県の「びわ」や高知県の「さくらんぼ」、沖縄県の「パイナップル」も入荷が始まっており、3月の中旬頃からは宮崎県の「マンゴー」が入荷予定です。



左から熊本宣伝会、群馬展示会、場内のびわの様子